

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 小泉公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 小泉公民館の使用許可に関すること。 (3) 使用料の徴収に関すること。 (4) 公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(118%)=利用率(33.5%)÷28.5%(上記②適用)	105%以上:5点	平均値比(%)=(R6年度実績)÷(R3年度～R5年度実績の平均値) 大ホール:55.4%(平均値比117=55.4÷47.3) 研修室(大):48.5%(平均値比115=48.5÷42.3) 研修室(小):35.8%(平均値比120=35.8÷29.9) 和室(1):26.0%(平均値比117=26.0÷22.2) 和室(2):23.7%(平均値比108=23.7÷22.0) 料理実習室:12.0%(平均値比174=12.0÷6.9) 多目的実習室:33.1%(平均値比114=33.1÷29.0)	5点		
			②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(132%)=利用人数(延べ52,629人)÷39,895人(上記②適用)	105%以上:5点	平均値比(%)=(R6年度実績)÷(R3年度～R5年度実績の平均値) 大ホール:22,620人(平均値比129=22,620÷17,520) 研修室(大):9,683人(平均値比135=9,683÷7,181) 研修室(小):2,772人(平均値比117=2,772÷2,361) 和室(1):3,714人(平均値比126=3,714÷2,948) 和室(2):2,832人(平均値比129=2,832÷2,200) 料理実習室:1,115人(平均値比206=1,115÷541) 多目的実習室:5,109人(平均値比136=5,109÷3,762) 図書貸出:4,784人(平均値比141=4,784÷3,382)	5点		
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書P145～148 ①小泉公民館まつり (1)ドリームオンステージ(457人)、(2)ココロのハンドメイド展(350人) ②地域意識醸成事業 (1)春・秋ウォーキング(33人・11人)、(2)おおはら探検隊(96人) (3)AED講習会(11人)、(4)防災力アップ講座(335人)、(5)こいずみ寄席(100人) (6)ふれあい小泉共催ラジオ体操(22回270人) (7)北栄地域包括支援センター共催介護予防教室(2回37人) ③連携事業 市民健康づくり事業/(1)認知症サポーター養成講座(31人)、(2)市共催コグニサイズ(2回38人)(3)こんにやく作り(11人)、(4)らくらく筋力アップ体操(33人) 親子ち4・3・6・3たじみプラン協賛事業/(5)おやこワクドキフェスタ(94人) 子どもの権利協賛事業/(6)えいごであそぼ(63人)	仕様書以上 13点	①31回を迎えた公民館まつり「ドリームオンステージ」は、定期利用団体のモチベーション向上につながっている。また、中学生ボランティアが裏方に参加するようになり、多世代が活躍し交流できる機会とした。 ②希望事業のアンケートを実施し、地域のニーズに応じた事業を企画。関心の高いテーマに応じて講師探しを行い、満足度の高い事業を提供した。 ③市、地域社協、包括支援センターと連携し、介護予防教室やコグニサイズなど様々な企画を実施。独居の高齢者の孤立を防ぎ、高齢者の健康づくりに努めている。 ④子育て世代の孤立がないように時代やニーズにマッチした参加しやすい事業を企画。公民館デビューのきっかけ作り、子どもの運動不足解消や運動能力向上へとつながる講座を提供した。	13点			
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P148～157 ①谷口若菜ピアノコンサート(132人)、大人のためのクリスマスコンサート(80人)、虹色コンサート(26人) ②オアシスカレッジ(52回818人) ③リトルカレッジ(6回77人) ④エンジョイ・オアシス(4回410人) ⑤こいずみオープンサークル(13回171人) ⑥フロントギャラリー(20展41,227人) ⑦中高生支援事業 (1)小泉ボランティアズ(26回346人)、自主企画(5回145人) (2)スタジオオアシス(33回187人) ⑧事業団連携事業(2回72人) ⑨VIVA! マナビバ(95回408人)	期待以上 13点	①「オアシスカレッジ」は、大人のための生涯学習、仲間づくり、健康の場として機能。働き盛りの40～50代を対象にした「お休み前のリラックスヨガ」は同好会活動へ発展した。 ②中学生ボランティアが運営する「エンジョイオアシス」は、子どもたちが人前で特技を披露する「スゴ技キッズキラリショー」を開催。部活やクラブにはないジャンルで自己表現をし、子どもの主体性、自己肯定感を高める有意義な企画とした。 ③定期利用団体の体験会を実施し、団体の会員増加につなげた。継続団体の支援に努め、地域主体の活動の活性化に寄与している様子が伺える。 ④中学生支援事業としての「小泉ボランティアズ」の立ち上げは、中学生が主体的にイベントを実施するまでに発展。中学生の主体性や社会性を高め、地域全体の活性化に貢献。	13点			
施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P158 ①施設内清掃を実施(毎日)・業者による全館清掃を実施(年1回) ②屋外清掃(梅雨前、台風シーズン前の落ち葉や土砂の撤去、草木の手入れ等) ③季節の花を飾り、いつも賑やかな玄関周りに設えている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点			
		②保守・点検			年次報告書P158 ①必要な設備等の保守点検を規定通り着実に実施 ②机や椅子、ホワイトボードなど日常的に使用する備品の点検(ネジのゆるみ等) ③太陽光パネルの発電の確認を毎日実施。モニターの交換。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
		③保安・警備			年次報告書P159 ①開館時間の保安業務、機械警備を委託し実施(毎日)。業者と連絡をすぐにとれる体制を整備。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
		④小規模修繕			年次報告書P159 ①有償修理13件 819,613円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P160 ①加圧給水ポンプ経年劣化のため異音。経過観察中。 ②犬走りの雨漏り箇所が数か所あり。大規模修繕の要望済み。 ③市の各関係部署との情報共有に努め、適切な対応法を確認。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				

2	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P160 ①市ファイリングに準じて文書管理を実施。 ②利用申請書の管理方法を団体ごとに変更。状況に応じてスムーズに対応。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
		②環境への配慮			年次報告書P160 ①節電対策として緑のカーテンで涼感を醸し出す取組み。 ②LED照明の切り替えを順次実施。 ③地域ボランティアの協力による緑化管理。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		③バリアフリー			年次報告書P160 ①大ホール・多目的実習室の出入口で手すりを設置。 ②玄関に車椅子を配置。車椅子利用者のエレベーター使用時は職員がサポート。 ③廊下や手すり周辺の日常点検を実施。動線に障害物がないよう心掛けた。 ④視力が弱い方や高齢者にも楽しんでいただける「大活字本」を貸出。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		④備品管理			年次報告書P160 ①利用者にとって使いやすく、片づけやすいよう倉庫内を整理整頓。 ②交換時期が近い備品も丁寧に使うことを心がけ細かくメンテナンス。 ③日々の点検で不具合を放置せず、発見後は素早く修理や買替の対応。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑤個人情報保護			年次報告書P160 ①特に受付での個人情報の取り扱いに留意。 ②個人情報保護への高い意識を職員で共有。書類の保管はキャビネット内に徹底。 ③会場へ持ち込みむ名簿(簡易版)などと保存用(個人情報含む)を使い分け。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	1件のケガがあり、施設加入の保険にて対応 サークル活動中の転倒により股関節の骨折	事故なし・対応に不備なし 0点	適切に対応しており不備なし。	0点	
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入23,956,100円÷支出26,435,858円≒91%	100%未満 3点	【参考】令和2年度92%、3年度96%、4年度99%、5年度97%	3点	
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P162 ①「くまのがっこうアート展」、「やくならマグカップも展」小泉町出身の絵本作家あだちなみ氏を取り上げ、「くまのがっこう」を紹介。ジャッキーが市の子育ち応援中高キャプテンに就任したこともあり、関心が寄せられた。また「やくならマグカップも」映画上映に合わせた展示は、全国のファンにも情報が届き、地元を巡るスタンプラリーの企画を急ぎ開催。来館者のニーズに対応。 ②子育て世代へのアプローチ「おやこワクドキフェスタ」新しい住民が多い地域のため、楽しく集える場を提供。子育て支援の講師陣により、つながりを支援。 ③高齢者の利用が多いことから、大活字本を導入。	期待以上 9点	①最新の情報を収集し、話題となる企画展を実施。工夫を凝らした展示・企画により、来館者の増加と満足度の向上に努めている。 ②移り住んできた方が多いという地域性を考慮し、子育て世代が参加しやすい企画を積極的に実施。横のつながりを増やし、安心して子育てができる環境づくりに寄与。 ③大活字本を導入により、本を読むことをあきらめていた高齢者の楽しみにつなげた。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし	苦情なし・期待以上 5点	苦情なし	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P163～165 ①中高生が集う公民館 (1)公民館がコーディネートした取組 (2)中学生が自主的に企画運営した取組 ②健康麻雀のスズメ (1)備品の整備 (2)同好会立ち上げ支援 ③小中学校との連携 情報共有 ④防災力向上、子育て・子育ち支援 ⑤今後の展望 (1)子どもの読書活動の推進、図書を通して高齢者との会話づくり (2)地域に密着したコンサート、おまつりへ協力 (3)ボランティアの育成、自主的なボランティア活動の推進	期待以上 13点	①中学生ボランティアとの対話から関係性を築くことで、中学生主体の企画の実施につなげた。ボランティア活動を通して、中学生の社会性を育成、地域の中での居場所づくりに努めた。また、多世代で参加できる企画の実施により、地域の交流を推進。 ②健康麻雀の備品の整備、同好会の立ち上げサポートなど高齢者の居場所づくりを推進。希望者を結びつける役割を果たし、高齢者の認知症予防や生きがいがいづくりに寄与。 ③学校運営協議会の方針のもと、小中学校との連携に努めている。情報提供を密にし、すぐに連絡できるような体制を整え、不登校児や気になる児童の見守りの役割を果たしている。	13点
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし。	遅れ・不備なし 減点なし	不備なし	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	指示等なし	0点	
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ①学校との連携を大切に、中高生の居場所づくりに努めている。特に、学生ボランティアの活動の支援は、学生の成長や多世代間の交流につながる取組みであると期待する。 ②大活字本の導入、高齢化に悩む利用団体の支援、健康麻雀の推進など、高齢者の健康増進、生きがいづくりに貢献している。	合計86点 極めて良好